

平成29年度予算見積調書

課室名：生涯学習文化財課
 担当名：生涯学習・社会教育担当
 内線：6914 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B108	生涯学習を担う未来人材育成プロジェクト		一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	生涯学習推進事業費	
事業期間	平成28年度～	根拠法令	教育基本法第3条・第13条、社会教育法第3条、生涯学習振興法第3条		挑戦項目			
					分野施策	030624 家庭・地域の教育力の向上		
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>「子ども大学」を推進したことで、各地域に大学、NP0、企業、市町村等のネットワークを構築するとともに、自立した運営ができるようになった。このような「よさ」を生かし、組織と内容を充実させた子ども大学のモデル事業の実施を支援し、広めていくことにより、各地域で生涯学習を担う人材の育成につなげる。</p> <p>(1) 子ども大学推進モデル事業 2,239千円 (2) 子ども大学継続支援事業 583千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 子ども大学推進モデル事業 2,239千円 子ども大学の成果であるネットワークの構築などの「よさ」を生かして、子ども大学の組織・内容を充実させ、異年齢交流や外国人交流等のモデル事業の実施を支援し、これらのモデル事業を各市町村等へ広める。</p> <p>イ 子ども大学継続支援事業 583千円 各地域の子ども大学が引き続き実施され、子供の学ぶ力や生きる力がより一層育まれるように、継続して支援する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 異年齢交流モデル事業実施の支援 異年齢交流を図るために、対象年齢を広げた子ども大学の実施を支援する。</p> <p>イ 外国人交流モデル事業実施の支援 地域の特性を生かし、外国人と交流する子ども大学の実施を支援する。</p> <p>ウ 子ども大学継続支援事業の実施 子ども大学の表彰を行うなど、子ども大学の継続・発展を支援する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 既存の子ども大学のよさが各市町村内で共有され、子ども大学の組織・内容を充実させることができる。</p> <p>イ 生涯学習の推進に多くの人材が関わることで、企画運営力が身に付いた人材の育成につながり、学びの循環が機能した社会への進展を図ることができる。</p> <p>(4) その他 【前年度からの変更点】</p> <p>ア 平成29年度は、新たに外国人交流モデル事業の実施を支援。</p> <p>イ 子ども大学継続支援事業の実施。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人=3,800千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
決定額	2,822						2,822	952
前年額	1,870						1,870	